



## 令和四年の師走を迎えて

「町民の皆さまにはつつがなく平穏に年の瀬をお迎えのこと…」とのご挨拶ができにくいのが残念であります。

今年も、コロナウイルスの感染拡大で、不自由と不安に苦しめられた一年となりました。

加えて、ウクライナへの侵攻が続く中で、食料品をはじめとする全ての商品が高騰して、日常生活にも大きな支障をきたしています。

自治会の活動にあっても、ほとんどの催しが実施できず、ふれあい・交流の機会が失われたことで社会的孤立を招き、潤いを感じにくくなっているのではと危惧しています。

コロナウイルス感染対策の一つとして「ソーシャル・ディスタンス(社会的距離)」という言葉で、人と人との距離をあけるように呼びかけられました。しかし、今では身体的な距離は保ちつつも人と人との心のつながりは保つとの意味から、「フィジカル・ディスタンス」という言葉に言い換えられています。

今冬も、オミクロン変異株の「第八波」が猛威を振るうと予想されていますが、「手洗い・マスク・密の回避」など基本的な感染対策を励行しながらも、「フィジカル・ディスタンス(心のつながり)」で社会的孤立を招かないように心がけていきたいと思います。

徐々にではありますが、人流も戻り従前の生活が戻りつつあります。

来年こそは、何の制限も受けない生活が戻ってきますことを願っています。

今年一年間、自治会の運営にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。  
ありがとうございました。



## 民生委員・児童委員が代わりました

民生委員・児童委員の一斉改選が十二月一日に行なわれました。畑野町にあっても、今回の改選で交代される委員がいましたので紹介させていただきます。

- 日高 久(継続) 千ヶ畑区・高橋三区
  - 福井賀代子(新任) 広野一区
  - 片山恵美子(新任) 広野二区
  - 花村裕子(新任) 高橋区
  - 上間康夫(継続) 高橋二区
  - 谷口実治(新任) 土ヶ畑区・土ヶ畑二区
- クルビ谷

○鈴木裕子(継続) 主任児童委員  
今回の改選でもって退任された委員の皆さまには、永年ご苦勞をいただきありがとうございました。

また、新たに就任された委員の皆さまには、高齢世帯の増加に伴う活動等でお世話になります。が、地域福祉のキーマン、身近な相談役としてよろしくお願い致します。

## 義務教育学校の開設に向けた取り組み

令和六年に開学する新たな学校『育親学園』の開校に向けて、現在三つの検討グループにおいて精力的に検討・調整が進められています。

その中で、「新学校のコンセプト検討グループ」では、「目指す学校像」の検討が進められており、新たな学校像として「郷・親・創・育(こうしんそういく)」というワードが提案されました。「郷」ふるさとに誇りをもって地域とともに、「親」人や自然と親しみ・つながりをもって、「創」未来を拓き、つくっていく、「育」そうした人を育む学校という意味が含まれています。

今後、これをベースにしてさらに検討を深め、目指す学校像がつけられていくこととなります。

## 民生委員が市政功勞表彰を受賞

亀岡市のまちづくりや地域振興に功績のあった人をたたえる亀岡市自治振興式典が十一月三日(文化の日)、ガレリアかめおかで開催されました。

その席上で、畑野町民生委員、児童委員として永年ご活躍いただきました「今西聡」さん、「堀田多恵子」さん、「中谷一美」さんが、亀岡市政功勞者(福祉・医療分野功勞)として、表彰を受けられました。

受賞された三人の皆さまは、いずれも平成二五年から三期・九年にわたって畑野町民生委員・児童委員として、永年にわたり博愛と社会奉仕の精神でもって町民への相談・援助等、昼夜を分かたぬ民生活動によって社会福祉・児童福祉にご貢献いただいています。そうした功績を称えるの表彰でありますだけに、畑野町民からもお祝いと感謝を申し上げます。

これからも畑野町の地域福祉向上にご活躍いただきますようお願い申し上げます。

## 自治会事務所の年末年始休業のお知らせ

自治会事務所は、十二月二十六日(月)で業務を終了して、二七日(火)から一月五日(木)までの間、年末年始の休業とします。年明けの業務は、一月六日(金)から通常の業務とします。

## 今後の行事予定

- 十二月二四日(土) クリスマスコンサート
- 十二月二八日(水) 年末特別警戒
- 一月 三日(火) 西山神社歳振り神事
- 一月 四日(水) 亀岡市新春年賀交歓会
- 一月 八日(日) 消防団畑野分団消防出初式
- 一月 九日(月) 亀岡市成人式
- 一月二二日(日) 亀岡市議会議員選挙投票日